

就労支援

障害のある人が安心して働ける制度に

突然の解雇

昨年11月17日、福山・府中両市で「就労継続支援A型事業所」を運営する一般社団法人「しあわせの庭」が経営破たんし、利用者106人(市内78人)と職員32人をいつせい解雇しました。10月、11月分の賃金を支払わず、解雇予告も行いませんでした。

市に緊急要望書を提出



日本共産党市議団は、元利用者や職員に聞き取り調査を行い、市に要望書を提出。元利用者の安否確認や生活物資の提供、就労支援、未払い賃金の支給などを求めました。その後も3回にわたり要望書を提出し、切実な声を届けました。

一人ひとり丁寧な支援を

市は、個別訪問等を行い、元利用者全員の生活実態を把握。専門の相談窓口を設け、障がい福祉サービス、生活相談、貸付金、就労相談などのワンストップの支援体制で対応しました。ハローワーク等と連携して就職合同説明会を実施し、10人程度の臨時

A型事業所の相次ぐ閉鎖の背景は？

A型事業所は、障害のある人が働きながら技能を身につける場です。

2006年の「障害者自立支援法」の規制緩和により、営利企業の参入が認められ、事業所数は急増しましたが、国の給付金などを目当てにした悪質な運営が各地で発覚しました。

今年度から給付金の運用が厳格化され、事業所の廃業が相次いでいます。

職員も募集しました。

しかし、元利用者の多くは、再就職先が決まっていけません。

12月議会では、事業所指定権限のある福山市の指導監督責任を質し、最後の1人まで丁寧な支援を行うよう求めました。



障害者就労支援の改善を

障害者の就労支援については、今後、問題点を明らかにし、制度の改善に取り組みます。

まちづくり

水路・ため池転落事故防止策を万全に

今年度、すでに6件の水路・ため池転落死亡事故が起きています。周辺部への対策など予算の抜本的な増額を議会で求めました。

市は「来年度から緊急整備対象を市内全域に拡大する。今年度中に地域の意見をもとに計画を策定する」「基本的な対策として転落防止柵を設置し、幅の狭い道路などには外側線(白線)やポール、反射材などの対策を行う」と答



え、党市議団の要望を取り入れた対策が進むことになりました。ため池周辺の未整備245カ所についても、「管理者と連携し

整備に努める」とのことです。また、私道や私有地からの転落防止対策も必要です。費用負担の助成制度創設を求めました。

朝鮮通信使

ユネスコ記憶遺産に登録！

昨年10月31日、「朝鮮通信使に関する記録」333点がユネスコ世界記憶遺産に登録されました。江戸時代、朝鮮王朝から日本に計12回派遣された外交使節団「朝鮮通信使」により、両国の友好関係が約200年続き、平和と安定が保たれたことは、世界的に見ても意義深いものです。

「誠心交隣」―先人の教えを今に

朝鮮通信使が滞在した鞆町福禅寺所蔵の額字「日東第一形勝」など、福山市の関連史料6点も登録されたため、文化・観光振興への活用や、平和外交の意義を広める取り組み、貴重な史料のレプリカ作成などを求めました。

文化交流の歴史的舞台



市は「朝鮮通信使は、日韓両国が互いに尊重し、対等の立場で交流した歴史を示すものとして、いつその相互理解につながる」との認識を示し、「歴史的意義をさらに周知する」「史料の適切な保存に取り組む」と答えました。

2018年度予算要望を市長に提出



来年度の福山市予算編成について、住民サービス向上を求め、38分野480項目の要望を枝広直幹市長に提出しました。

議会だより 2018年春号

日本共産党
福山市議会議員団

村井あけみ

TEL.084-941-2366
FAX.084-994-1767
Eメール murai@f-jcp.com
ブログもご覧ください。

村井あけみの奮戦記

検索

高木たけし

TEL.084-972-6830
FAX.084-972-6830
Eメール takagi@f-jcp.com
ブログもご覧ください。

たけし通信

検索

土屋ともり

TEL.084-957-2304
FAX.084-957-2401
Eメール tsuchiya@f-jcp.com
ブログもご覧ください。

土屋ともりのよもやまブログ

検索

河村ひろ子

TEL.084-965-6049
FAX.084-962-1928
Eメール kawamura@f-jcp.com
ブログもご覧ください。

ひろ子ワールド

検索